

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法 定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金  
事務局役職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における要支給額を計上している。
  - ・賞与引当金  
賞与引当金は少額のため引き当てていない。
- (3) 消費税等の会計処理 消費税込みで処理している。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	9,190,000	0	0	9,190,000
小 計	9,190,000	0	0	9,190,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,646,333	476,667	850,000	2,273,000
公益事業引当資産	2,000,000	0	0	2,000,000
地域社会貢献事業引当資産	510,000	0	510,000	0
小 計	5,156,333	476,667	1,360,000	4,273,000
合 計	14,346,333	476,667	1,360,000	13,463,000

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	9,190,000	—	9,190,000	—
小 計	9,190,000	—	9,190,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	2,273,000			2,273,000
公益事業引当資産	2,000,000		2,000,000	
小 計	4,273,000		2,000,000	2,273,000
合 計	13,463,000		11,190,000	2,273,000

## 4. 引当金の明細

引当金の内訳は次のとおりである。(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,646,333	476,667	850,000	0	2,273,000

## 5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価格	当期減価償却額	償却累計額	当期末残高
什器備品				
デスクトップパソコン	167,860	41,965	118,901	48,959
エアコン	572,550	95,425	191,041	381,509
合 計	740,410	137,390	309,942	430,468

## 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
全法連助成金	全国法人会総連合	0	370,000	370,000	0	一般正味財産
全法連助成金振替額	全国法人会総連合	0	8,215,600	8,215,600	0	指定正味財産
全法連補助金	全国法人会総連合	0	341,000	341,000	0	一般正味財産
徳島県連補助金	徳島県法人会連合会	0	200,000	200,000	0	一般正味財産
合 計		0	9,126,600	9,126,600	0	

## 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
全法連助成金振替額	8,215,600
合 計	8,215,600

# 附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、「財務諸表に対する注記」に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

引当金について、「財務諸表に対する注記」に記載しているため、内容の記載を省略する。

